


## 大阪産業大学 研究シーズシート

|                        |  |        |      |   |
|------------------------|--|--------|------|---|
| <b>研究シーズ<br/>テーマ</b>   | 人のコミュニケーション支援技術  |        |      |  |
| <b>分野</b>              | 音声・言語分野  |        |      |   |
| <b>キーワード</b>           | コンピュータ科学、認知科学、音声・言語処理  |        |      |   |
| <b>研究者名・職位</b>         | 高橋 徹・教授  |        |      |   |
| <b>所属</b>              | 情報デザイン学部 情報システム学科  |        |      |   |
| <b>研究シーズ概要</b>         | <p>人間の言葉によるコミュニケーションと言葉以外によるコミュニケーションについて深く理解することを目指しています。コミュニケーションを理解のために、ディスコミュニケーションによる共同作業の効率低下に対して、その原因を明らかにする手がかりを与えます。昨今の働き方改革や、テレワークといった多様な働き方の中で、人々がコミュニケーションをとりながら仕事を進めるときに起こる、意思疎通を妨げているものや、そもそもコミュニケーション障害がなぜ起こるのか、起きたとしてどのように回避していくのかについて研究しています。これらによって多様な人々が参加できる地域コミュニティや IT 技術と連携することで新たなグループウェアソフト、新たな SNS の形態を提案可能になると考えています。</p> |        |      |   |
| <b>進捗状況</b>            | 着想・構想段階  | 基礎研究段階 | 実証段階 |   |
| <b>連携研究の<br/>範囲・方法</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆コミュニティ内の問題分析</li> <li>◆コミュニケーションツールの設計</li> <li>◆コミュニケーションツールの運用方針の設計</li> <li>◆コミュニケーションソフトウェア・アプリケーションの開発</li> <li>◆その他、コミュニケーションに関するコンサルティング</li> </ul>   |        |      |   |
| <b>用途・効果<br/>・市場</b>   | <p>◆新しいコミュニケーションソフトウェアの提供、維持管理方法の提案などによって IT 技術の有効利用支援</p> <p>例) コミュニケーションのビジュアライズ、会話分析、ファシリテーション支援<br/>VSinger 活動支援システム、バーチャル音響処理、マイクロホンアレイ処理<br/>音声認識、音声強調、雑音除去、音楽情報処理</p>   |        |      |   |
| <b>研究者の<br/>業績等</b>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆インタラクションデザイン研究室<br/><a href="https://talit.sakura.ne.jp">https://talit.sakura.ne.jp</a></li> <li>◆ リサーチマップ<br/><a href="https://researchmap.jp/7000000887">https://researchmap.jp/7000000887</a></li> </ul>  |        |      |   |

|            |  |
|------------|--|
| <b>連絡先</b> | <p>大阪産業大学 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室</p> <p>TEL : 072-875-3001 (内線 2816・2809)</p> <p>FAX : 072-875-6551</p> <p>E-mail : sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp</p> |
|------------|--|